学校番号	２０６

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	実用書	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

主体性をもって作品制作（課題）に臨む。表現の多様性を認識し、互いを認めあう。自身の常識を超える表現を試み、常に新しい作品（課題）にチャレンジする。
・書は自身の意図や感動を文字という素材を通して自己表現する芸術です。はがきの制作などを通して、生活の中にある実用的な書を学ぶとともに、書の表現の方法、形式、多様性などを幅広く理解し、芸術としての書の美を表現し鑑賞する能力を伸ばす学習活動を行います。
・用具、用材の使用方法を学び表現の幅を広げ、表現力の向上を目指す学習活動を行います。
・作品完成後、制作記録や相互鑑賞評価を行い作品に対する客観的な視点や自他の違いに気付くことにより表現の幅が広がることを学びながら学習活動を行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・実用的な書を生活に生かすための基礎的な技術能力を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・書独自のよさ、美しさを感じ取り、制作意図に基づいて創意工夫し、新たな視点をもって創造的に表現することができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
・主体的に書の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育み、書の美を味わう感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の伝統の表現方法や形式を理解し、基礎的な技術を身につけ効果的に表現する工夫をしているか。また、材料や用具の特性を生かして表現方法を工夫しているかを評価します。	書独自の美を感じ取り、自己の内面を見つめて創造的に表現できているか、また他者の作品と自作との違いを理解することにより、自身の作品への客観的視点が養えているかを評価します。	主体的に書の創造活動に取り組み、新たな気付きや視点を書の表現に組み入れながら制作活動に取り組めているかを評価します。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	生活の書	○今年の抱負 ・今年の抱負を考え、内容に合わせて個性的に表現する。 ○履歴書 ・履歴書の形式に合わせ、行間・字間の揃え方を学びながら、美しく見やすい履歴書を制作する。 ○俳句作品制作 1. オリジナルの俳句を詠み、四季折々の風情を感じながら書で表現する。 2. 鑑賞 作品を鑑賞し、作者の表現意図や作品に込めた思いを共有する。	a:（知識） ・履歴書の形式や俳句の構成を理解したか。 （技能） ・言葉の内容や文字数、字形に合わせて表現方法を工夫できたか。 ・用具を使いこなし、丁寧に書くことができたか。 b:（思考・判断・表現） ・抱負の内容が伝わるように個性的に表現できたか。 ・俳句の内容や季節に合わせて表現できたか。 ・紙面構成や墨量・墨色を工夫して制作できたか。 c:（主体的に取り組む態度） ・自己を見つめ、自然な心の動きを俳句に表すことが出来たか。 ・題材にあう表現方法を工夫したか。 ・相互鑑賞や制作記録で主体的に意見交換や鑑賞に取り組むことができたか。 ・作品鑑賞から他の生徒作品の良さを感じ取り、表現への理解を深めることができているか。	提出作品 提出作品 提出作品	提出作品 提出作品 取り組み状況	制作記録 取り組み状況 取り組み状況 制作記録 取り組み状況 鑑賞記録

	篆刻　ゴム印	○姓名印制作 1. 落款の意味や種類について理解する。 2. 自分の名前の印稿を作成し、刻する。補刀を繰り返して完成した印を印箋に押す。	a:（知識） ・篆刻手順を理解し、制作することができたか。 ・落款の意味を理解し、作品に生かすことが出来たか。 （技能） ・用具、用材を的確に使用することが出来たか。 ・印稿通りに作品を完成させることが出来たか。 b:（思考・判断・表現） ・押印する作品をイメージして自分独自の姓名印を完成することが出来たか。 ・サイズによって多様な雰囲気の印を製作することが出来たか。 c:（主体的に取り組む態度） ・印稿づくりや布字を丁寧に行い、思い通りの印になるように繰り返し掘ることが出来たか。	提出作品 制作記録 （印稿）	提出作品 取り組み状況	制作記録
二学期	生活の書	○扇子作品制作 1. 自選の語句を扇形に沿って表現する。 ・文字の表現に合わせた彩色やコラージュを加える。 2. 鑑賞 作品を鑑賞し、作者の表現意図や作品に込めた思いを共有する。 ○暑中見舞い ・暑中見舞いの意義や形式を理解し、独自の暑中見舞いを作成する。 ・はがきの宛名の書き方を学び、美しく読みやすい宛名を書く。	a:（知識） ・暑中見舞いの内容や宛名の書き方を理解したか。 （技能） ・言葉の内容や文字数、字形に合わせて書くことが出来たか。 ・形式を理解し丁寧に書くことができたか。 b:（思考・判断・表現） ・扇形に合わせて構成を工夫できたか。 ・内容に合わせて字形や線の表情などを工夫し、それを引き立たせる装飾を施し、個性的な作品に仕上げられたか。 c:（主体的に取り組む態度） ・積極的に様々な工夫をこらし、独自の作品に仕上がるよう試行錯誤することが出来たか。 ・相互鑑賞や制作記録で主体的に意見交換や鑑賞に取り組むことができたか。 ・作品鑑賞から他の生徒作品の良さを感じ取り、表現への理解を深めることができているか。	提出作品 提出作品	提出作品 取り組み状況 提出作品	制作記録 取り組み状況 鑑賞記録 取り組み状況

	生活の書	○スクラップブック制作 1.「自分の好きなもの」という大テーマの中で自分なりの一貫した小テーマを決め、全体のイメージ図を書く。 2．文字を入れる・絵を描く・写真をコラージュするなどして、作品を制作する。 3. 鑑賞 作品を鑑賞し、作者の表現意図や作品に込めた思いを共有する。 ○年賀状 ・フォーマルな様式とカジュアルな様式、2種類の年賀状を制作する。 ・文字やイラスト・彩色で今年の干支を表現する。	a:（知識） ・年賀状の書き方や賀詞について理解したか。 （技能） ・形式を理解し丁寧に書くことが出来たか。 ・言葉の内容や文字数、字形に合わせて書くことが出来たか。 b:（思考・判断・表現） ・スクラップブックの特性を生かして、自分なりのまとめ方が出来ているか。 ・独自の表現方法で独創的に表現出来たか。目を引く工夫がなされているか。 ・年賀状を送る相手に気持ちが伝わるように書き方、用具、用材を工夫して表現しているか。 c:（主体的に取り組む態度） ・積極的に様々な工夫をこらし、独自の作品に仕上がるよう試行錯誤することが出来たか。 ・相互鑑賞や制作記録で主体的に意見交換や鑑賞に取り組むことができたか。 ・作品鑑賞から他の生徒作品の良さを感じ取り、表現への理解を深めることができているか。	提出作品 取り組み状況 提出作品	提出作品 取り組み状況 提出作品	制作記録 取り組み状況 鑑賞記録 制作記録 取り組み状況
三学期	生活の書	○未来の自分へ送る書 ・何年後の自分に書を送るか決め、伝えたい言葉を内容に合った形式で書く。	a:（技能） ・形式を理解し丁寧に書くことが出来たか。 b:（思考・判断・表現） ・内容に合う形式で、字形・構成・墨量などを工夫して表現できたか。 c:（主体的に取り組む態度） ・自己を見つめ、高校生活を振り返りながら未来の自分に伝えたい言葉を考えられたか。	提出作品	提出作品	取り組み状況

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度